



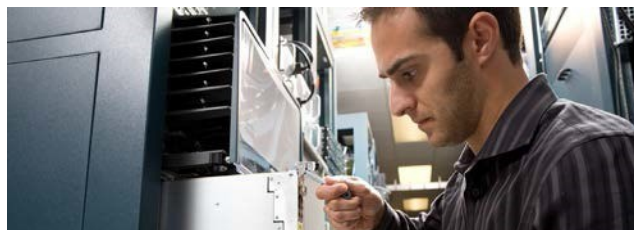
Cisco® Technical Education は、約 13,000 のトレーニング タイトルを備えた e-ラーニング ポータルです。タイトル(モジュールとも呼ばれる)は、主要なネットワーキング テクノロジーをベースに構成されており、シスコのテクニカル アシスタンス センター(TAC)エンジニアの教育に使用されている障害回復、中級、上級、および新製品導入トレーニングへのアクセスを提供します。

## Cisco Technical Education

Cisco Technical Education は、シスコのデバイスおよびテクノロジーに関する各種のトレーニング モジュールを含む e-ラーニング ポータルとして、専門技術者がコラボレーションなどのさまざまなトピックについて、オフィスを離れることなくジャスト イン タイム方式でトレーニングにアクセスできるように設計されています。

Cisco Technical Education は、トレーニングを受けたいけれども、講師の指導による詳細なトレーニング クラスは必要ない、またはそのようなクラスを受講する時間がない人たちのニーズに合わせて特別に開発されました。たとえば、多様なシスコ製品を管理する現場技術者にとっては、多くのタイトルが障害回復トピックに焦点を当てたものであるため、有用なポータルとなります。

ジャスト イン タイムの e-ラーニングの提供に加えて、Cisco Technical Education には受講者管理機能も搭載されています。顧客の管理者は、コース タイトル単位で受講者のアクティビティの追跡、さらに評価結果を含むポータル全体および個々のモジュールの使用状況に関するレポートの印刷が可能です。



### Cisco Technical Education について

Cisco Technical Education は、主要なネットワーキング テクノロジーをベースに構成されており、コミュニティの加入者に、広範な中級および上級レベルの TAC 内部トレーニング リソースへのアクセスを提供します。これらのリソースは、世界中で高い評価を受けているシスコの TAC エンジニアの教育に使用されているのと同じものです。

## 対象となるお客様

シスコ コラボレーション製品を扱う方であれば、Cisco Technical Education のメリットを得られます。特に、次の対象者にメリットがあります。

- シスコ コラボレーション製品で日常的な運用を行う現場サポート スタッフ。
- コラボレーション製品のサポートを行うネットワーク運用スタッフ。
- 最新の製品リリースと新しいテクノロジーに関するトレーニングを必要としているエンジニア、プランナー、およびデザイナー。

## Collaboration Package の概要

Collaboration Package で扱っているトピックは次のとおりです。

- Cisco TelePresence Solutions
  - Cisco TelePresence System 500、1000、1100 および 1300、3000 および 3200、3010、3210、MX200 シリーズ、EX シリーズ、Profile シリーズ、T シリーズ、TelePresence Touch、TX1300 および TX9000 シリーズ、TelePresence アプリケーション、インフラストラクチャ、および管理
- ビデオ、ケーブル、コンテンツ デリバリー
  - Cisco Content Delivery Engine シリーズ
  - Cisco Content Delivery Network(レガシー)
  - Cisco Content Engine(日本未発売)
  - Cisco MXE 3000 シリーズ(メディア エクスペリエンス エンジン)
  - Cisco uBR10012(レガシー)
  - デジタル ケーブル セットトップ
  - デジタル エンコーダ
  - エンタープライズ コンテンツ デリバリー システム
  - ヘッドエンド/ブレイアウト
  - ヘッドエンド デジタル機器
  - MPEG-2/MPEG-4 レシーバーおよびデコーダー
  - ノード
  - オプトエレクトロニクス
  - RF 増幅器
- 音声およびユニファイド コミュニケーション
  - コール ルーティングおよびダイヤル プラン
  - Cisco ICS 7750(レガシー)
  - Cisco 7800(レガシー)
  - Cisco MeetingPlace® シリーズ(レガシー)
  - Cisco Unified Communications 500(レガシー)
  - Cisco Unified Communications Manager(CallManager)
  - Cisco Unified Communications System™
  - Cisco Contact Center Enterprise
  - Cisco Contact Center Express
  - Cisco Unified Survivable Remote Site Telephony
  - Cisco Unity Connection
  - Cisco Unity PBX IP メディア ゲートウェイ(レガシー)
  - Cisco VoIP および H.323 ネットワーク

- コミュニケーション インフラストラクチャ
- IP フォン
- Unified Communications クライアント
- Unified Communications モビリティ
- VG 200(レガシー)
- 音声ゲートウェイ

## トレーニング サポート機能

Cisco Technical Education は、受講者および顧客の管理者向けの複数のトレーニング サポート機能を備えています。

- 受講者機能: 受講者は、トピックまたはタスクで検索して、該当するトレーニング モジュールを簡単に見つけることができます。追加ガイダンスを求める受講者向けには、特定のモジュールをグループ分けし、進行順に編成されたものが用意されています。これを「e-コース」と呼びます。e-コースでは、受講者がどのモジュールをどの順番で使用するかを計画できるので、長期にわたる学習が可能です。

学習履歴により、以前に表示したトレーニング モジュールに簡単にアクセスできます。また、受講者が関心を持っている可能性がある関連タイトルの一覧が表示されます。最新かつ最も人気のトレーニング一覧により、「最新」で「最高」のトレーニングを常に把握しておくことができます(図 1)。

- 受講者管理機能: トレーニング アクティビティのレポート機能をサポートするため、Cisco Technical Education には受講者管理機能が搭載されています。管理者はポータルにアクセスできる受講者を指定でき、開始されたタイトルや、各受講者が Cisco Technical Education にログインする頻度などの受講者アクティビティと評価結果を表示できます。

図 1. 受講者管理者用ツール

The screenshot displays a user interface for tracking and reporting information. It is divided into two main sections: 'Tracking Info' and 'Reporting Info'. The 'Tracking Info' section shows 'Last Login: 01/17/2014' and 'Total Logins: 7'. The 'Reporting Info' section is titled 'List of documents accessed' and contains a scrollable list of document details. The first document listed is 'Cisco Unified Contact Center Enterprise Networks and QoS', with an 'Accessed Count' of 3, 'Last Accessed' at 12-02-2013 02:28:13 PM, and a 'Course duration' of 00:10. The second document is 'Cisco Unified Analysis Manager', with an 'Accessed Count' of 1, 'Last Accessed' at 12-02-2013 02:11:40 PM, and a 'Course duration' of 00:10. Both documents are noted as being part of an 'E-Course' titled 'Cisco IT Training: Deploying Cisco Unified Contact Center Enterprise Software v8.0 (DUCCE)'.

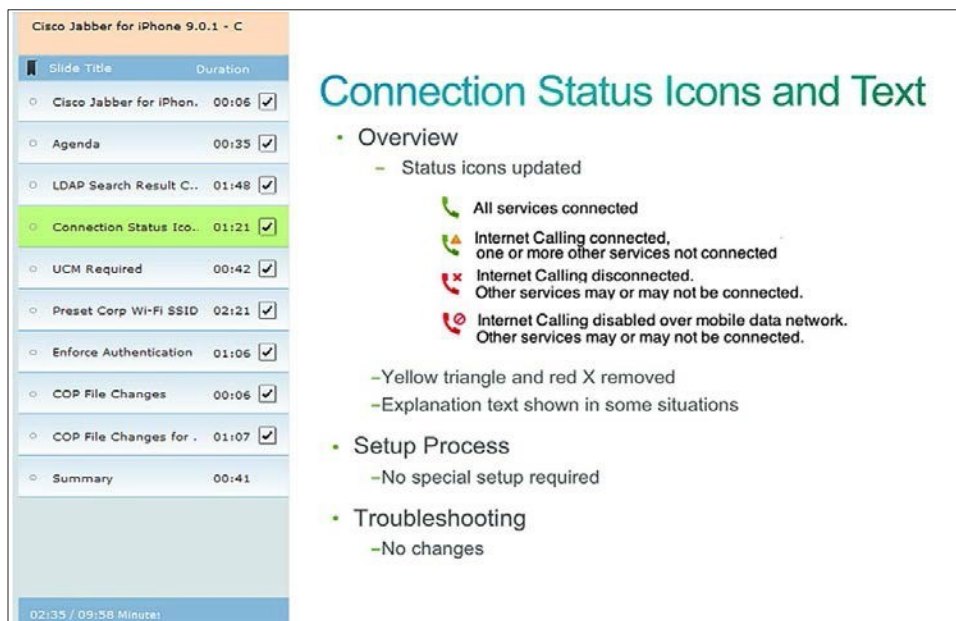
## トレーニング形式

Cisco Technical Education の学習モジュールは、様々な形式（「デリバリー方法」と呼ばれる）で提供されます。

- e-ラーニング (e-learning) : トレーニングは、音声またはビデオ オン デマンドによるプレゼンテーションの形で配信されます (図 2)。
- ビジュアル製品情報 (Visual Product Information) : シスコ製品の高解像度イメージや詳細な仕様、また一部では音声およびビデオによって、ハードウェアの識別や情報の取得を行えます。
- リモート実践ラボ (Remote Hands-On Labs) : シスコ機器へのリモート アクセスを使用した、構造化された自主的な実践ラボ演習。
- ビジュアル インストラクション (Visual Instructions) : シスコ製品のオンライン アップグレードおよび修復サービスを行うための方法を、グラフィックや Flash アニメーションを含む段階的で詳細なインストラクションでご紹介します。
- ラボ デモンストレーション (Lab Demonstrations) : シスコ製品の導入と操作を詳しく案内するデモンストレーションをビデオ オン デマンドとして提供し、実践的な演習をご紹介します。
- 確認問題 (Review Questions) : 評価の結果により、受講者がトレーニングの内容を理解できたかどうかを確認できます。

注意: すべてのトピックが、すべてのトレーニング形式またはすべてのテクノロジー パッケージで利用できるとは限りません。

図 2. トレーニング モジュール



## 受講者の PC サポート要件

Cisco Technical Education へのアクセスに使用する PC の要件は、次のとおりです。

- ハードウェアの最小要件
  - Intel Core Duo CPU
  - 1.83 GHz
  - 2.00 GB の RAM
- ソフトウェア要件
  - Microsoft Windows XP 以降または Mac OS X 10.5 以降
  - Internet Explorer バージョン 6.0 以降
  - Sun Java (JRE 1.5 以降)
- リモート実践ラボにアクセスするためのその他のソフトウェア要件
  - PC に対する管理者レベルの権限
  - ActiveX

## Cisco Technical Education Collaboration Package の購入

お客様は、Cisco Services Contract Center (CSCC) ツールを使用するか、クライアント サービス マネージャ (CSM) を通して Cisco Technical Education を発注することができます。アクセス権は、受講者ライセンスまたはユーザ ライセンスの形で発注します。お客様は、1 人または複数の受講者に対して Collaboration Package のライセンスを発注でき、各受講者にはポータルに対する 1 年間 (12 ヶ月) のアクセス権が付与されます。

表 1 に、Cisco Technical Education: Collaboration Package の発注に使用される部品番号を示します。

表 1. Cisco Technical Education 単一テクノロジー パッケージ

説明 (1 年間の無制限アクセス)	SKU
1 ユーザ ライセンス	CON-TRN-CTE-1UL
50 ユーザ ライセンスのバンドル	CON-TRN-CTE-50U
200 ユーザ ライセンスのバンドル	CON-TRN-CTE-200U
500 ユーザ ライセンスのバンドル	CON-TRN-CTE-500U

Cisco Services Contract Center (CSCC) について不明点がある場合、または CSM の連絡先の詳細が必要な場合は、[cte-info@cisco.com](mailto:cte-info@cisco.com) まで電子メールでお問い合わせください。

## 関連情報

カスタム トレーニング オプションを含むその他の Cisco Technical Education パッケージまたは Learning Services のサービスや、カリキュラム プランニング サービス、およびアドバンスド サービスの技術知識ライブラリ (TKL) の詳細については、Advanced Services Education の Web サイト (<http://www.cisco.com/go/ase> [英語]) を参照してください。

## 関連情報の Web サイト アドレス

従来のシスコ製品およびテクノロジー向けの Learning Services の詳細については、[www.cisco.com/go/ase](http://www.cisco.com/go/ase) [英語] を参照してください。

Cisco TelePresence® トレーニングの詳細については、[www.cisco.com/go/telepresencetraining/](http://www.cisco.com/go/telepresencetraining/) [英語] を参照してください。

サービス プロバイダー向けのブロードバンド ビデオ トレーニングの詳細については、[www.cisco.com/go/spvtraining](http://www.cisco.com/go/spvtraining) [英語] を参照してください。

Cisco WebEx® テクノロジー トレーニングの詳細については、[www.cisco.com/go/webextraining](http://www.cisco.com/go/webextraining) [英語] を参照してください。

モバイル インターネット テクノロジー トレーニングの詳細については、[www.cisco.com/go/mitg](http://www.cisco.com/go/mitg) [英語] を参照してください。

©2016 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco, Cisco Systems, および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2016 年 12 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社

〒107 - 6227 東京都港区赤坂9-7-1 ミッドタウン・タワー  
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先